| | |
|---|---|
| 事例No. | 2195 |
| 公表年度 | R4 |
| 団体の属性 | 町村 |
| 団体名 | 福岡県芦屋町 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 地域活性化 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・観光<br>・新たな政策手法の確立・活用 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 地域資源活用 |

事例内容・タイトル

茶の湯釜の名品、芦屋釜の復興と地域ブランド創出事業

出典

地域力創造推進に関する研究会（第3回）

# ローカル10,000プロジェクト 福岡県芦屋町
# 「茶の湯釜の名品、芦屋釜の復興と地域ブランド創出事業」

令和2年度採択

【事業背景】

○交通や土地の問題等から、地域に主要な産業が無く、産業を創出・誘致・育成することが長年の課題。

○約400年前に製作が途絶えた芦屋釜について、平成元年のふるさと創生事業を契機に町がその復興を計画。

○平成７年に「芦屋釜の里」を開園し、芦屋釜の技術復元と鋳物師の養成に取り組む。長期の取組みで、現代の芦屋釜が生み出されるようになった。

【事業実施者】 八木鋳金

【自治体・金融機関の支援内容】

○公費による交付額：

国費（地域経済循環創造事業交付金）：16,666千円

地方費：8,333千円

○遠賀信用金庫による融資：25,000千円

【取組内容】

○芦屋鋳物を製作する工房及びギャラリーを建設し、地域資源を活かした産業振興及び雇用の創出を図るとともに、次世代に製作技術を継承する。

○芦屋釜、芦屋鋳物（釜以外の茶道具及び生活用具等）を製作・販売する。

○大型の電気炉や多種の研磨機を導入することで、製作工程の短縮が可能となり、年間製作個数を向上させる。



芦屋釜



香合



タンブラー・酒器

【地域への貢献】

○芦屋釜をはじめとする鋳物製作技術の継承

○新たな地域ブランドの創出による地域活性化

○地域住民の郷土への誇りと愛着を醸成